

## 2. 地域別将来まちづくり構想

地域別将来まちづくり構想は、地域ごとのまちづくりの基本的な考え方や方向性を示したものです。

また、地域に生活する住民の皆さんの視点を重視し、地域協議会の委員の皆さんに示していただいた「地域のまちづくりの重要方針（骨太方針）」、「地域のまちづくりの考え方（課題を解決するための取り組み・アイデアの例）」及び「地域のまちづくりのテーマ」を総合的に勘案して、以下の構成で作成しています。

### （１）地域のまちづくりのテーマ・骨太方針 （地域協議会結果から整理）

- ・地域のまちづくりのテーマは、地域の現状やまちづくりの課題、また、まちづくりの基本方針等を総合的に勘案して、地域としてのまちづくりの目標を一言で言い表したものです。テーマは、地域協議会の委員の皆さんに考えていただいたものを参考に設定しています。
- ・地域のまちづくりの骨太方針は、地域のまちづくりのテーマを踏まえ、まちづくりを進めていく上で特に重要な方針を列挙したものです。テーマ同様、骨太方針についても、地域協議会の委員の皆さんに整理していただいたものを参考に設定しています。

### （２）地域の概況

- ・地域の自然的状況や社会的状況、また土地利用の現状や都市施設の整備状況などについて整理しています。

### （３）地域づくりの基本方針（地域協議会結果から整理）

- ・地域協議会で示された「地域のまちづくりの考え方（課題を解決するための取り組み・アイデアの例）」などを踏まえ、都市計画マスタープランとしての、地域のまちづくりの基本方針を整理しています。このうち、骨太方針との関連性が強い基本方針は、方針先頭に **骨太1** などと表示しています。
- ・全体構想の「分野別基本方針」の構成にならい、「土地利用・市街地整備」、「交通」、「環境」、「防災」及び「景観」の5項目に分類して整理するとともに、図面上での表現が可能なものは、将来まちづくり構想図に示しています。
- ・地域協議会からの提案やアイデアは、その内容に応じて、基本方針そのものや基本方針の項目、また構想図上（番号処理し、別表を添付）への関連づけを行っています。



## 2-7 河城地域 将来まちづくり構想

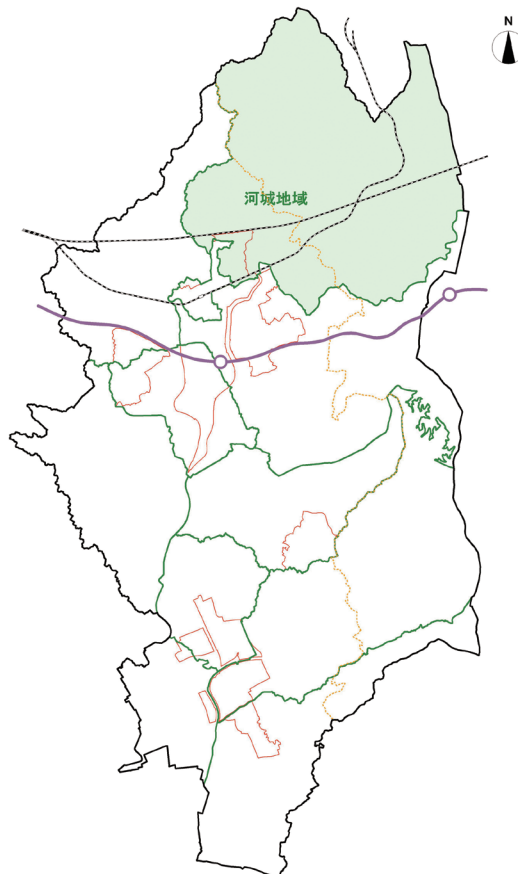
### (1) 地域のまちづくりのテーマ・骨太方針（地域協議会結果から整理）

《地域のまちづくりのテーマ》

## 菊川の水の恵みを守り育み、温かな人の心がふれあう笑顔のあるまち 河城

《地域のまちづくりの骨太方針》

- 骨太1** 農地の保全と実態に応じた有効活用《土地利用》
- 骨太2** 高齢者にやさしい道づくりと公共交通サービスの充実《交通》
- 骨太3** 豊かな自然環境の保全と有効活用《環境》
- 骨太4** 里山保全による災害の低減と自主防災活動の充実・強化《防災》
- 骨太5** 伝統ある地域文化の保全と継承《景観》
- 骨太6** 菊川や富田川など「川」を中心に据えた地域づくり《全般》

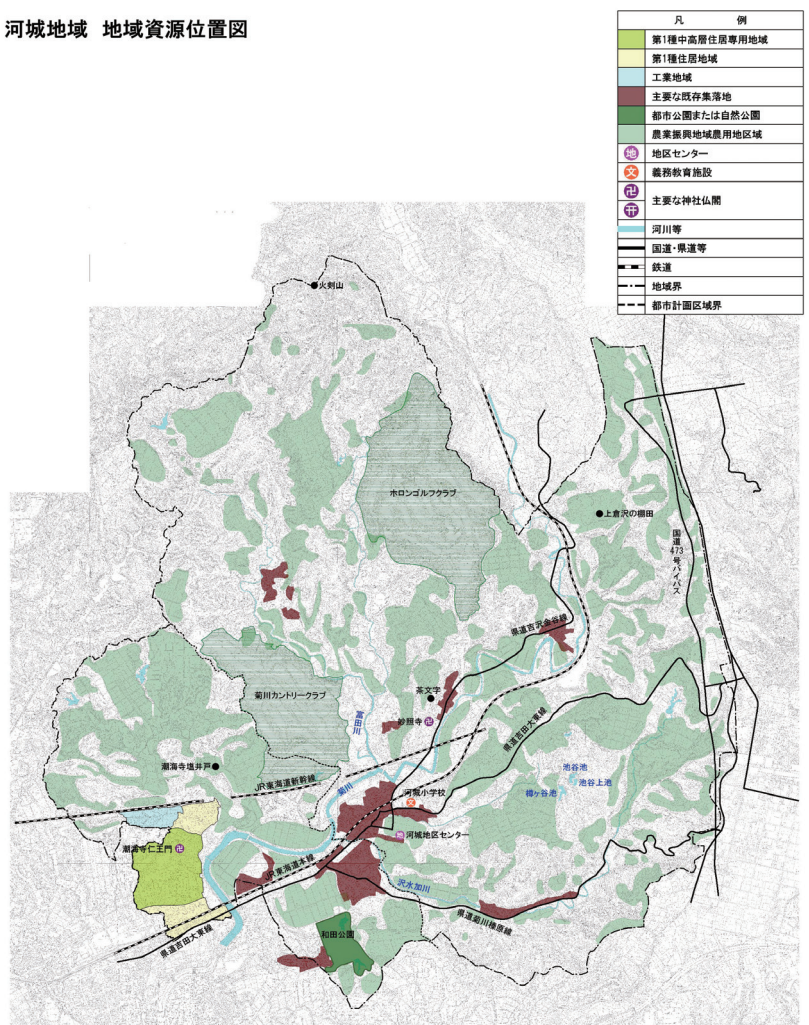


## (2) 地域の概況

### ①地域の概況

- 地域は、本市の中心市街地に程近い潮海寺地区から、市域北部の火剣山及び市域東部の行政界まで、非常に広い面積を有しています。また、地域東部の大部分は都市計画区域外となっています。
- 地域の中央部を菊川が南方に向かって地域を貫流しており、これに富田川や沢水加川が合流しています。また、これらの河川の周辺一帯には農地や山林などの自然的土地利用が広がっています。
- 農地については、菊川などの河川周辺には水田が散在していますが、丘陵地を中心に大部分は茶畑が広がっています。また、地域北東部には上倉沢の棚田があり、特徴的な景観を創り出しています。
- 地域中央部を東西にJR東海道新幹線が通過しており、地域南西部から地域北東部にかけてJR東海道本線が通過しています。
- 幹線道路は、JR菊川駅前から続く県道吉田大東線が地域中央部を東方に向かって通過しており、県道吉田大東線から分岐するように、県道吉沢金谷線と県道菊川榛原線が地域北部及び東部に向かって通過しています。また、地域東部には国道473号バイパスが南北に通過しており、倉沢IC、六本松IC及び沢水加ICが設置されています。
- 地域南西部の潮海寺地区に都市的土地利用が見られ、大部分が住居系用途地域に指定されており、地区計画による地区独自のまちづくりが行われています。また、JR東海道新幹線南側の一部が工業系用途地域に指定されています。
- 都市計画道路は地区計画区域内に配置されており、(都)菊川駅前通り線、(都)潮海寺本線及び(都)柳坪線の一部区間で整備中となっています。
- 都市公園は、総合公園として機能している(都)和田公園1箇所のみとなっており、現在一部が供用中となっています。

河城地域 地域資源位置図



### (3) 地域づくりの基本方針（地域協議会結果から整理）

#### ①土地利用・市街地整備に関する地域づくりの基本方針 （健全で効果的な土地利用を推進する地域の実現に向けて）

##### 潮海寺地区のまちづくりを推進するとともに、先進事例としての活用を図ります。

- 潮海寺地区については、良好な住宅地を形成するための地区計画によるまちづくりを推進するとともに、本市における先進的なまちづくりの事例として、他地区での積極的な活用を図ります。

##### 地域の活性化に寄与する新たな土地利用の可能性について検討します。

- JR菊川駅北地区については、「駅北開発基本構想」の考え方を踏まえながら、隣接する西方地域や町部地域との協働により、地域及び本市の活力向上に寄与する土地利用に向けた取り組みを継続的にを行います。
- 大部分が未利用地となっている潮海寺工業地域については、引き続き工業地としての土地利用を図ることを基本としますが、今後の企業立地動向等を踏まえ、必要に応じて用途地域の見直し等について検討するなど、地域の実情に応じた適切な土地利用の誘導を図ります。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）  
・新興住宅地の供給

##### 一団の優良農地を保全するとともに、耕作放棄地等の有効活用を検討します。

- 骨太1** ■ 上倉沢地区の棚田をはじめとする水田や、友田地区をはじめとする茶畑などの地域全域に広がる優良農地の保全を図ります。また、地域に散在する耕作放棄地については、関係機関との連携・調整を図るとともに、土地所有者の協力を得ながら、農業希望者への貸し出しや市民農園・観光農園としての活用など、新たな農地活用の方向性について検討を進めます。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）  
・耕作放棄地の流動化の促進  
・農用地等の施策見直し  
・農協を中心とした「将来の農地活用プラン作成委員会」の立ち上げ  
・地域団体で管理（子どもたちの茶園、茶摘み体験のため）  
・共同管理による農地の再利用  
・田のあぜ道や水路の非コンクリート化

##### 都市計画区域外の適切な土地利用規制のあり方について検討を始めます。

- 現在都市計画区域外となっている倉沢地区などには、富士山静岡空港と御前崎港などの広域物流拠点を連絡する幹線道路が通過しているとともに、本市と新東名高速道路を連絡する国道473号バイパスの整備も予定されています。今後の自動車交通量の増大に伴う無秩序な土地利用が進行する可能性がある

事から、準都市計画区域の指定などの、新たな土地利用規制の必要性について具体的な検討を始めます。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）  
・空港近く（倉沢など）における住宅地または商業地の配置

## ②交通に関する地域づくりの基本方針 （生活や産業を支える交通体系が整った地域の実現に向けて）

人に優しい歩行者空間の創出と安全・安心な生活道路や通学路の整備を推進します。

- 骨太2** ■ 幹線道路については、ユニバーサルデザインを取り入れた歩道の新設や、既設歩道のバリアフリー化を推進し、安全・安心な歩行者空間の創出を図ります。
- 骨太2** ■ 自動車交通量が比較的多い生活道路や、河城小学校周辺の通学路については、道路構造や周辺の土地利用状況などの条件を勘案した上で、ユニバーサルデザインを取り入れた歩道やスクールガード、また自転車専用道路や街路灯の設置などを推進して安全性の確保を図ります。
- 潮海寺水神橋や和田学校橋など、菊川に架かる橋梁で通学路となっている箇所については、通行安全性を高めるため、歩道や歩道橋の設置について検討します。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）  
・すべての道路への歩道整備  
・電線の廃止、電柱の私有地への移設  
・区画整理も含めた道路の整備  
・交通安全マナー向上の推進（スピードを出さないなど）

自動車交通の円滑性と安全性を確保する幹線道路の改良整備を進めます。

- 地域内の連携・交流の促進を図るとともに、自動車交通の円滑性・安全性の確保を図るため、県との連携のもと、県道吉田大東線、県道吉沢金谷線及び県道菊川榛原線などの幹線道路の改良整備を進めます。
- 県道吉田大東線（（都）菊川駅前通り線）の一部区間については、道路周辺の自然的・社会的条件を考慮し、道路計画線の都市計画変更に必要な手続きを行った上で整備促進を図ります。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）  
・菊川駅北～河城地域を連携する道路の整備

地域住民の足となるバス交通ネットワークの維持と利用促進を図ります。

- 骨太2** ■ 菊川市コミュニティバスの維持に努めます。地域住民のバス利用に関する需要やニーズを踏まえながら、運行ルート・時間やフリー乗降区間の適正化などにより、利便性の向上による利用促進を図ります。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）  
・モノレール交通網など、富士山静岡空港、島田、御前崎を連絡する公共交通ネットワークの構築  
・20年後を見据えた交通手段やルートの研究会発足

### ③環境に関する地域づくりの基本方針

(水・緑にあふれ、環境にやさしい地域の実現に向けて)

#### 緑豊かな自然環境の保全とまちづくりへの活用を図ります。

- 骨太3** ■ 火剣山をはじめ、地域の大部分を形成している山林や、既存集落地周辺の生活に身近な里山は、地域の自然環境の骨格を形成する重要な自然資源として今後も保全を図ります。
- 骨太3** ■ 豊かな自然資源の保全と活用を図るため、地域住民やボランティアとの協働による、自然環境の実態調査や森林環境整備、また美化活動等の維持管理を推進するとともに、地域住民や市民が交流を深めるレクリエーション空間・環境学習空間として活用を図ります。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）

- ・「かぶと虫の森」クヌギやコナラの森づくり
- ・フジバカマを植えてアサギマダラを保護
- ・荒廃した山林を健全な姿に戻す
- ・竹害の撲滅
- ・河城地域全域にかけての森林公園
- ・自然保護組織づくり（ボランティアの活用など）、サークルが必要
- ・和田公園の桜の消毒、植樹
- ・ホタル里の保全
- ・「里山を守る会」等のNPO法人（自然保護）の創設
- ・自然のCO<sub>2</sub>吸収の役割の位置づけ

#### 菊川などの河川の保全とまちづくりへの活用を図ります。

- 骨太3** ■ 地域を縦断するように流れる菊川については、地域の重要な自然資源として保全を図ります。また、地域住民が気軽に水に触れられ、交流を図ることのできる親水空間を創出するとともに、環境学習空間として活用を図ります。
- 骨太6** ■ 菊川や富田川、また沢水加川などの河川への愛着を深めるとともに、自然環境保全の意識を地域全体で高めていくため、地域住民やボランティアとの協働による美化活動を推進します。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）

- ・ごみを河川、山林に捨てない運動
- ・河床の清掃
- ・菊川の生物観察グループの創設

#### 快適で衛生的な住環境の創出と公共用水域の水質向上を図ります。

- 快適で衛生的な住環境を創出するとともに、本市において菊川最上流部に位置する地域として汚水の公共用水域への流出抑制の促進を図ります。このため、菊川市公共下水道全体計画に基づき、予定処理区域となっている潮海寺地区周辺においては、早期の事業認可を目指します。また、予定処理区域外については、単独浄化槽から合併浄化槽への設置替えを促進し、汚水の適切かつ効果的な処理を図ります。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）

- ・農業集落の雑排水処理施設の設置補助
- ・家庭からの雑排水処理（浄化）

#### ④防災に関する地域づくりの基本方針 (風水害や地震・火災に強い地域の実現に向けて)

##### 災害危険箇所の早期発見・解消に努めます。

- がけ崩れの危険がある箇所や災害が発生しやすい箇所については、地域住民と行政の連携により日常的な点検を推進するとともに、早期の危険性解消に努めます。また、危険箇所周辺に居住する地域住民の生命を守るため、必要な安全対策の充実を図ります。

##### 地域防災対策・体制の強化により、火災や自然災害に強いまちづくりを推進します。

- 火災に強いまちづくりを実現するため、友田地区などの既存集落地における、緊急車両の通行に支障のある狭あい道路の解消に努めます。
- 火災時における地域住民の初期消火活動を支援するため、防火用水の維持及び確保を図ります。

##### 骨太4

- 地域住民の自主防災意識を高め、地域全体の防災力の向上・強化を図るため、効果的な防災訓練の実施や防災情報の周知・浸透を図ります。また、各家庭での避難地・避難経路の確認や緊急連絡網の確認、また家具の転倒防止対策など、災害に備えた日常的な取り組みを地域全体で推進します。

##### 【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）

- ・ 組単位での避難地の確保
- ・ 連絡網及び具体的な防災（避難）ルールの作成
- ・ 住民一人ひとりの役割を明確にした防災訓練
- ・ 避難場所における防災貯水池の設置
- ・ 水利、大井川用水の利用推進
- ・ 自主防災の充実（可搬ポンプの設置と誰でも使える訓練）
- ・ 災害のもととなる井関の撤去（取水方法の改善）

#### ⑤景観に関する地域づくりの基本方針 (魅力的で個性的な地域の顔づくりの実現に向けて)

##### 地域の個性を表す良好な景観の保全とPRを推進します。

- 「お茶のまち菊川」のシンボルとなる茶畑景観の保全を図ります。また、友田地区の‘茶文字’については、地域の主体的な取り組みによる保全活動の支援を行います。
- 美しい棚田景観を形成している上倉沢の棚田は、地域が誇る農村の原風景として今後とも保全を図ります。また、田植えなどの営農風景は、地域住民や来訪者に農村の営みを感じさせる重要な要素として保全します。
- 茶畑や棚田を活用したグリーンツーリズムや環境学習等の取り組みを推進して、地域住民と来訪者との交流促進を図るとともに、地域の活力の向上を図ります。
- 地域東部の県道吉田大東線から、本市の街並みや風景を一望する良好な眺望景観と、眺望点の保全を図ります。

良好な景観を守り、育むためのルールを導入などについて検討します。

- 茶畑や棚田など、地域が誇る良好な景観を保全し、また将来にわたって育てていくために、地域ぐるみの取り組みを推進するとともに、景観を損なう土地利用や建築物の立地を防止するためのルールづくりについて検討します。

歴史・文化的資源の保全と、次代への継承と地域内外へのPRを図ります。

- 友田妙照寺や潮海寺仁王門、また沢水加大井航空隊洞窟などの貴重な歴史・文化的資源の保全を図ります。

骨太5

- 潮海寺祇園祭など、旧来より地域に伝わる伝統的な祭事・文化の保全と次代への継承・伝承を図るとともに、地域の個性を表す重要な要素として、地域内外へのPR活動を推進します。

【参考】関連する提案・アイデア（地域協議会意見）

- ・ 河城 100 選の大人版作成
- ・ 昔の行事を各自治会で行う。（季節の祭り事）

その他の提案・アイデア（地域協議会意見）

- ・ 地区センター有効活用方策の検討
- ・ 友田地区へのJR新駅設置
- ・ JR新駅設置に合わせた道の駅の設置
- ・ ファミリーレストラン（夢咲牛等の地産地消）
- ・ 若者のまちづくりへの参画（地域ビジョンの募集など）
- ・ 富士山静岡空港を利用した経済的・文化的取り組み（菊川市として全国に何を発信するか）
- ・ 市民による富士山静岡空港の有効活用方策の検討
- ・ 菊川茶のインパクトを有効活用した地域づくり（茶文化の浸透と発信）
- ・ 福祉施設の保全（祇園の里・光陽荘）
- ・ 子どもを巻き込んだグラウンドゴルフ等の活動（高齢者の生きがいと青少年の健全育成）
- ・ 民生委員のサポート（福祉委員を各自治会で設ける）
- ・ 地域住民が参画できる福祉施設の設置（いきいきサロン）
- ・ 熟年大学の設置
- ・ 移動診療車の配備
- ・ インターネットを活用した医療のモデル地区に（インターネットに診察・処方など）
- ・ 現在も行われている学校と地域活動の強化
- ・ 親＝人間としての理念（生き方）の確立